一般質問
今泉文克議員

○一小建設と教育の長期計画
「町内２校の統合はあるのか」

質問
東日本大震災による一小校舎建設の学校教育における位置づけについて、今後児童数の減少が考えられるが、把握しているか。また、町内２校の統合は検討されたのか。

教育長
推測される児童数は減少が見込まれるが、転出入等社会動向による影響も考えられる。また、統合は検討したが、現在の２校は学校規模としては適正であり、今回は教育環境改善を急務とした。

町長
校舎検討委員会において統合も検討されたが、災害は現状復旧ということもあり、教育現場の意見を尊重しつつ総合的に判断した。

小学校統合の検討も

質問
従来の南部総合計画及び高速道ＩＣ計画を変更して、現在のスマートＩＣ西側地域に道路オアシスと道の駅を併設してはどうか。

町長
南部総合計画は新たな手法による総合的な整備を検討したい。ハイウェイオアシスや道の駅については検討したい。

町財政と駅東開発

質問
駅東第一土地区画整理事業について、今後の事業計画及び地権者への対応は、どのように考えているか。

都市建設課長
現在の進捗状況から、27年度には第一工区を概ね完了する予定。地権者へは、第一工区以降の計画を示せるよう区画整理審議会へ図りたい。また、原発事故以降郡山圏域での販売実例が少ないので、情報収集したい。

税対策と宅地販売

質問
駅東区画整理事業が長期化して、税対策や町財政は大丈夫か。宅地販売では会津美里は半額、棚倉では７割引きといったところもあるようだ。

町長
宅地販売については、震災の受入先等となるよう望んでいる。財政的には復興交付金にも申請したい。併せて税対策についても検討したい。

質問
昨年の大震災以降、町づくりは大変化が生じている。今後の長期計画では新たな政策が必要と考えるが駅東開発事業等の見直し検討は考えているか。

町長
この問題については地権者も苦痛であり、町でも大問題との認識はある。震災復旧の中で総合的に見極めたい。

都市計画と公共下水道

質問
県中都市計画と町下水道設置エリア等の整合性を図るべきではないか。

上下水道課長
公共下水道は、都市計画区域内の整備を行うことになっている。町全体計画にはあるが、事業認可されていない区域もある。農村部やその他の区域とも一層の整合性を図りたい。

スマートＩＣ西側の利活用を

一般質問
長田守弘議員

○行財政改革の取組み
「定員管理と採用計画は」

○町民プールはどうするか
「指定管理導入目的は何か」

質問
財政状況について、次の点はどうなっているか
①23年度の決算状況
②災害復旧事業の今後予定
③町債も追加が必要か
④24年度完了できるか
⑤町債の返済方法

総務課長
①歳入合計より歳出合計を差し引いた形式収支は黒字になる見込み
②今後一般会計４億、公共下水道会計７億、農集排会計３千万を繰越す予定
③通常の災害と比較して町債の必要性は少ない。
④24年度完了予定
⑤特別交付税算入後、起債変更予定

適切な人事管理

質問
職員の給与定員管理について、次の点はどうか
①職員構成と人数推移
②今後の採用予定
③人事評価と給与点はどうなっているか

適切な職員定数を

総務課長
①平成18年に１０８名で23年には99名
②今後は退職者補充を基本に先を見通した採用計画としたい。
③給与条例に基づき支給し、毎年勤務評定を行っている。

町民プールは収支バランスで

質問
町民プールについて、次の点はどうなっているか
①利用状況
②管理費用と指定管理者制度導入の目的
③指定管理者制度導入前後
④効果的な経費縮減策
⑤冬季閉鎖の検討

教育長
①オープンから震災まで96万人。年間約８万人が利用している。
②管理費用は、約５千４百万から４千９百万円で推移。指定管理者は、民間のノウハウ等の導入によるサービス向上と管理運営会社の合理化による経費縮減を図ることを目的としている。
③指定管理者導入後は、施設使用料を指定管理者の収入とすることで自主事業が展開され、委託料の縮減が図られた。
④町の支出分である法定点検業務、電気料、損害保険料等で節約できるものは節約する。
⑤指定管理者との契約問題がある。例えば、休業中の営業補償等があるため、今後検討する。

質問
町民プールは経費管理について、収入と支出のバランスを考えるべきと思うが今後、どのように管理していくのか。

教育長
指定管理者による弾力的な運用により経費削減を図り、協定どおり管理されているかチェックしながら、利用者へのサービス向上や集客増加の取組が図れるよう管理したい。

町民プールは収支バランスが大切